

2018年 特別講演

社長・取締役・執行役員・工場長・経営幹部向け



2/16 名古屋開催 (金)

ドイツ製造業の指導経験をもとに語る

ものづくり改革と人財育成の秘訣

14:00~16:30 (受付開始 13:30)

ものづくり現場を見てわかった経営戦略のヒント、人財育成、働き方改革、ものづくり発想力など



株式会社テクノ経営総合研究所
エキスパートコンサルタント
松田 龍太郎

大手電機メーカーで機械設計・開発に従事。特許・実用新案を数多く考案。その後製造に異動し、1986年よりトヨタ方式(TPS)の導入と普及・展開に専従。メーカー退職後、コンサルタントとして活躍、元気で明るくユーモアを交えたユニークな指導を展開。

現在は欧州数カ国を毎月訪問し、数多くの企業でコンサルティング実施。日刊工業新聞社の月刊誌、企業家精神も含め 月間2本の連載を執筆中。見えるムダだけでなく、見えないムダまで自ら気づくヒントを提供し、「自ら考え、自ら行動し、自ら改善ができる」ようにやる気を引き出す事を得意とするコンサルティングを進めている。

ドイツ流ものづくりの強みは、世界から評価される品質と技術力を持った中小製造業の存在にあります。そして、少子高齢化による労働力の減少、製造業の就労率の高さなど、その条件はわが国にも共通します。技術開発力でグローバル競争に打ち勝つ「インダストリー4.0」の背景にある“ものづくりの哲学”とは？ドイツを中心とした、欧州の製造業コンサルティングを通じて体得した「ものづくり改革」のヒントをお伝えします。



グローバル市場に打ち勝つ業務改革の秘訣とは？

「インダストリー4.0」官民一体で攻勢をかけるドイツ流ものづくり
中小製造業が支えるドイツのものづくり 独創性と高収益
労働生産性の国際比較、日本とドイツのちがい
マイスター制度 職人がたぎと人財育成の考え方
コンサルティングで感じたドイツ人のカイゼン意欲
ことばよりも手振りで伝わるコミュニケーション
日本とドイツ ものづくり現場が抱える共通課題



会場：株式会社テクノ経営総合研究所 名古屋オフィス・セミナールーム
〒450-0001 名古屋市中村区那古野 1-47-1 (名古屋国際センタービル)
TEL.052-583-1723 FAX.052-583-1724
・地下鉄桜通線 国際センター駅すぐ、JR 名古屋駅より徒歩7分
受講料：10,000円 / 1名様 (税込)
HP 申込の場合 2割引となります。
定員：15名

【2018年2月16日(金)名古屋】本紙をFAX(0120-109-198)までご送付ください。

貴社名		TEL	
住所	〒	FAX	
ご参加者	氏名 (フリガナ)	所属・役職	e-mail
受講券・請求書送付先	(氏名)	(所属・役職)	



個人情報の取り扱いについて

お申込みいただいたお客様の個人情報は、細心の注意を払い管理し、お客様のセミナー申込内容の確認・参加登録・資料送付・参加料の確認等に利用させていただきます。また、弊社の各種サービスに関する情報及びご案内等の提供に利用させていただくことがございますのでご了承くださいませよう宜しくお願い申し上げます。

[東京・大阪・名古屋・仙台・広島・博多・タイ(バンコク)]

〒540-0037 大阪市中央区内平野町 2-3-14 (ライオンズビル大手前)
TEL: 06-6910-0861 担当: 木内 ekiuchi@tmng.co.jp